

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への地域代表者や家族の参加はあるが、意見交換が少ない	運営推進会議の参加者の幅を広げ地域連携や意見交換の一層の充実につなげていく	①地域代表者に橋渡しをお願いして、民生委員などに運営推進会議の出席の依頼をする ②出席依頼の際、運営推進会の趣旨の説明を行う	12ヶ月
2	10	事業所の運営やサービスについての家族等からの意見が少ない	率直な意見を引き出す継続的な取り組みをする	①引き続き運営推進会議への参加依頼を電話や面会にて呼びかけを行う ②家族代表者が主となり、家族だけの話し合いの場を定期的で開催する。最初は検討課題を決めて話し合いながら、序々に家族同士の親睦を深めていき意見が出しやすい雰囲気にする	12ヶ月
3	34	夜間を想定しての火災や地震の訓練が実施されていない	夜間を想定しての訓練を行い、即座に対応できるようにしておく	防災委員会を中心に計画を立て、老健施設と合同での、現実可能な訓練を行う。また、運営推進会議等でも話し合い意見交換を受け、最善と考えられる訓練となるようにする	12ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。